

4年次で「卒業生との学習相談会」を実施しました。

◆今号の記事は、4年次主任の細井先生が書いてくれました。

4月28日(土)、土曜学習会の2・3時間目に**卒業生1～4回生8名**を招いて「**学習相談会**」を実施しました。後期生になり、高校生としての学習スタイルを確立させるために先輩の体験談やアドバイスを聞くこと、大学生活を知り、進路選択に役立てることを目的として実施しました。司会や準備等の運営は**進路委員**が中心となって行いました。1時間のうち、前半は卒業生からの説明、後半はクラス内で2班に分かれて**座談会形式**で行いました。どの卒業生にも共通していたのは、「**4年次から自分は変わった**。自分を変えるために行ったのは、**授業**にしっかり参加すること、**小テスト**で満点を目指すこと、**課題**をその都度やりきること」「勉強だけではなく、**部活動や学校行事**にも力を注いだ。それが受験時に活力となった」という点でした。中には、卒業後も読んでいる「**並木ドリーム**」(第321号)から引用して**論理的読解力**をつけることの重要性を大学生からの視点で話していた母校愛あふれる卒業生もいました。

生徒たちの「ふりかえり」として9名の「**R80**」をご紹介します。

- 今の自分をしっかりと理解して、今できることをきちんとやりたいと思った。なぜなら、それがこれからの選択の幅を広げ、**後悔しない選択**ができると思うからだ。
- 今日、いろいろな先輩の話聞いて、今からでもまだ間に合うし、4年生からでもできることがあるとわかった。だから私も**先を見据えて**きちんと頑張りたいと思った。
- 今日の相談会では、今までずっと遠いものだと思っていた大学を、より身近に感じられるようになった。また、どの先輩も言っていた「**今ならまだ間に合う**」というのを胸に勉強を頑張りたい。
- 日々の学習の延長線上に受験がある**ということがわかった。だから、一日一日を大切に生きて、しっかり学習したことを定着させられるように復習しようと思った。
- 今回来てくださった先輩方は、勉強だけをして大学に受かった人たちではなかった。だから、私は自分の好きなことをしながら勉強も両立できるように**時間の使い方を見直したい**。
- 私は理系の方が好きだけど、将来の夢は文系なのでどうすればいいか悩んでいました。しかし、先輩の話聞いて、「**バックキャスト**」で考えていこうと思い、少し安心しました。
- 先輩方が**予習・復習を大事**にしていることがよくわかった。また、定期テストを有効活用して勉強の穴を見つけてつぶすことが大事だと思った。
- 今から本気で勉強したら行きたい大学に入れそうな気がしてきた。また勉強するときは今日学んだ**モチベーションのあげかた**を参考にしたり、しっかりと予習をしたりしていこうと思う。
- 今まで自分の学力を見限り、進路先も今の自分のレベルに合わせたところにしようと思っていた。しかし、今日の相談会で、もっと自分のやりたいことを尊重して**上を目指していこうと思った**。



※卒業生は、本校の「**宝**」だと思っています。これからもよろしくお願ひします。校長より